



2月の園だより

平成 25 年 2 月 1 日

もうすぐ節分、暦の上では春ですがまだまだ寒い日が続いています。

園内では先月より、インフルエンザに感染しお休みする園児が多くなっています。これ以上流行しないよう、手洗い・うがいを励行し健康管理には十分気をつけていきたいと思ひます。又ご家庭でもいつもと変わった様子がある時は、早めの受診をお願いしたいと思ひます。

【給食試食会】

日時：2月16日(土) 11:00~12:00

場所：みなと保育園 1Fホール

対象：全クラスの保護者

【雪・星組保育参観及び作品展】

日時：2月16日(土)9:30~11:00

作品展：2月16日(土)~19日(土)

※月組も同じ期間で展示します。

【花クラス保育参観及び作品展】

日時：2月23日(土) 10:00~12:00

作品展：2月23日(土)~26日(火)

【ご意見・ご要望】

1月に当園保護者様より「子どもが新しいバッグを見せているのに、保育者が無視をした。子どもの心が傷ついた。」という旨のお叱りを受けました。当該職員は気づかなかったようですが、保育者として配慮に欠ける対応であったと深く反省し、謝罪いたしました。今後はこのようなことがないよう、園長としても職員の指導に努めます。

SAKURA COLUMN

～つなげる～

早いもので年長さんの卒園まで2か月となりました。幸いなことに佐世保市では保幼小連携の取り組みが積極的に行われており、この度「保幼小連携接続カリキュラム」もできました。幼児教育は小学校就学準備のために行うものではありませんが、子ども達が就学後「学びに向かう力」を発揮できるための素地を養う大切な時期です。Benesseの調査では、

○生活習慣が定着している子どもは「学びに向かう力」が高い
○幼児期に集中して遊ぶなどの機会が多いほど、小1で家庭学習に向かう力が高い

○「子ども自身が考えられるように促す」保護者の子どもほど、「学びに向かう力」が高い

以上のような結果が出ました。この結果を受けて、東京大学大学院教授 秋田喜代美先生は

・「学びに向かう力」とは、自分の気持ちを言う、相手の意見を聞く、物事に挑戦する、自分の気持ちを調整するなどの力で、生涯にわたる学びの基盤になる力を指します。園では年長児の終盤で、子どもの気持ちの安定と自信を育むサポートをする必要があります。子どもは自分に自信をもてれば、環境が変化する中でも自分を主張し、自分をコントロールする余裕もてるのです。・・と述べられています。当園においても、子ども達が自信を持って羽ばたけるよう、つなげていきたいと思ひます。

※「保幼小連携接続カリキュラム」は佐世保市のホームページからダウンロード可能です。

【参考文献：ベネッセ次世代育成研究所『幼児期から小学1年生の家庭教育調査（2012）』】

【2月の予定】

月	火	水	木	金	土
				1	2
4 節分 スイミング (月・雪希望者)	5	6 集合写真撮影	7 絵画教室 (月)	8 体育教室 (月・雪)	9
11	12	13 潮見小学校訪問 (月) 英会話教室 (月)	14 絵画教室 (月)	15 体育教室 (月・雪)	16 保育参観 (雪・星) 給食試食会
18 スイミング (月・雪希望者)	19	20 野外活動 (月)	21	22	23 保育参観 (花クラス)
25 誕生会	26	27 英会話教室 (月)	28 卒園写真 10:00~ 絵画教室 (月)		

今後の主な予定

3月5日(火) 月、雪組は佐賀県立宇宙科学館へお別れ遠足です。

3月20日(水) 卒園式